



AMBITIOUS #084
珈琲所コメダ珈琲店
喫茶店店長

自分のブランド力を
上げる!!



アンビ
シャスの

紹介企業情報/ 株式会社コメダ

■住所 名古屋市東区葵3-12-23
■URL <http://www.komeda.co.jp/>
■営業時間 6:00~23:00(葵店) ※店舗によって異なる
■定休日 年中無休 ※店舗によって異なる

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→マーケティングについて学ぶ→喫茶店を展開する企業に就職→店舗での経験を経て店長

「高校時代、特に熱中しているものもなく、語れるほどのものは何もないですね…。大学で将来のこと真剣に考えよう、と愛知学院大学の総合政策学部に進学しました」

「大学時代のことを教えてください。」

「主にエクセル、ワードなどオフィス系ソフトの使い方を学びました。ゼミで研究したのは、マーケティングについて。いろいろな企業の事例を調べて卒論を書きました。ゼミで企業のあり方を研究したことは、就職活動にも役立ったと思います」

「自分が人間性を見つめた結果、営業より接客業に向いていると思うようになりました。飲食店でアルバイトをしていたこともあり、軸にしたのは食に関わる企業。卒業後、コメダ珈琲店に就職しました」

ー仕事についてー

「コメダは常連の方が多いので、お客様の顔といつもオーダーを一致させて覚えることが最初の課題でした。2年目くらいから、ようやく余裕をもって日々の仕事に取り組めるようになりました」と思います。

「社当初、先輩に教わったのは、常にお客様から見られているという意識をもつこと」。お客様はお店の観葉植物を見るようにスタッフの姿も何気なく見ていて。いまでもその意識は大切にしています」

「やりがいを感じるのは、お客様の満足感が伝わってきたときです。それは、シンプルに『いい店だね』というお客様からの言葉もそうですし、『あの子の笑顔がいいね』『あの子の接客がいいね』といった、より具体的にスタッフを褒める言葉を聞いたときにやりがいを感じます」

「やりがいを感じるのは、お客様の満足感が伝わってきたときです。それは、シンプルに『いい店だね』というお客様からの言葉もそうですし、『あの子の笑顔がいいね』『あの子の接客がいいね』といった、より具体的にスタッフを褒める言葉を聞いたときにやりがいを感じます」

なかむら やまとと
中村 勇斗さん

昭和63年生まれ 愛知学院大学総合政策学部卒業

・出身高校 大同大学大同高校

18歳

↓

22歳

↓

30歳

愛知学院大学に進学し、オフィス系ソフト、マーケティングについて学ぶ。

食品関係の企業を軸に就活をおこなう。卒業後、コメダ珈琲店に就職。

珈琲店の店長として勤務。お客様やスタッフが気持ちよく過ごせる環境づくりを心がける。



お忙しいところ、ありがとうございます!

「喫茶店で働くうえで、必須となる資格は特にありません。ただ、一日中動き回るので体力が必要ですし、お客様を相手にする仕事なので気づかいができることも大切です。でも何よりも大切なのは『明るくて元気がいいこと』だと思います。学生生活を通して、強いメンタル、礼儀や上下関係などを学んでおいてほしいです。部活動での経験や部活動以外でも何かしらの活動を通して、自分自身を磨いておいてください!」



ー学生時代ー

喫茶店店長

ーなるためにはー

「喫茶店で働くうえで、必須となる資格は特にありません。ただ、一日中動き回るので体力が必要ですし、お客様を相手にする仕事なので気づかいができることも大切です。でも何よりも大切なのは『明るくて元気がいいこと』だと思います。学生生活を通して、強いメンタル、礼儀や上下関係などを学んでおいてほしいです。部活動での経験や部活動以外でも何かしらの活動を通して、自分自身を磨いておいてください!」



人生チャレンジ!!

紹介企業情報 /

公益財団法人徳川黎明会徳川美術館

- 住所 名古屋市東区徳川町1017
 - URL <https://www.tokugawa-art-museum.jp/>
 - 営業時間 10:00～17:00
 - 定休日 月曜日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
 - 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→美術館に就職→ミュージアムショップでの接客、常設の仕事を経験→マネージャーとして勤務

「中学時代 バスケットボール部で
県大会に出場しました。高校では部
活と勉強の両立は難しいと感じ、部
活を辞めて勉強に専念することに。
いい成績が残せるように勉強に励
みました。高校卒業後、名城大学に
進学しました。学部は、当時、新しく
できただばかりの都市情報学部です」
大学時代のことを教えてください。

A photograph of a man with dark hair, wearing a white dress shirt and a patterned bow tie, sitting at a wooden counter in a bookstore. He is looking down at a stack of books on the counter. Behind him, shelves are filled with books, and the background shows a bright, airy room with other people and more bookshelves.

「大学時代にサービス業のアルバイトを経験し、接客の基礎を学んでおくと仕事に役立ちます。あとは、負けじ嫌いな性格の人。チャレンジ精神や反骨精神がある人に向いています。仕事だと思いません。自分でアイデアを考え、それを実行に移すことができるといいですね。高校時代はいろいろなことを経験してほしいです。失敗をしても構いません。その経験は、社会に出ると引き出しが多さにつながります。失敗を恐れず、積極的にいろいろなことへ挑戦してください！」

一
事
記
事
一

「機会が多かつたので、いい経験になりました」

「大学卒業後、飲食店や仕事を経験し、現在はで働いています。営業ジアムショップの仕事に就き、当者から引き継ぎで

機会が多くだったので、いい経験になりました

一
やりがい

ギフトショーなどの展示会に参加したり、取引業者さんから提案してもらったりして、展示ごとの企画商品と定番商品をバランスよく構成するようになります。現場スタッフは、年齢層も習熟度もバラバラなので、人員配置のバランスにも気を配っています」

現在はミュージアムショップのマネージャーとして働いています。日々のショップの人員配置やシフト作成、商品の発注や企画・制作

私が企画した刀剣の形をした金属製の栄が大ヒットしました！やつぱり企画した商品が爆発的に売れたときはうれしいですね。当社は、「こういう仕事をやりたい」という意見が通りやすい環境です。自身のアイデアをいかして働く環境にもやりがいを感じます」

すずきひろゆき
鈴木 裕之

昭和54年生まれ 名城大学都市情報学部卒業

18歳 勉強に励んだ高校時代。卒業後、名城大学都市情報学部へ進学。

22歳 アルバイトとバスケサークルを通し、
さまざまな経験を積む。

39歳 徳川美術館のミュージアムショップのマネージャーとして勤務。商品企画やスタッフ教育に取り組む。

AMBITIOUS #086
特別養護老人ホーム極楽苑
介護福祉士

笑顔を大切に!!

■紹介企業情報/社会福祉法人高針福祉会

■住所 名古屋市名東区大針1-265

■URL <https://www.takabarifukushikai.jp/>

■勤務時間

7:30~16:00(早番)、11:00~19:30(遅番)、16:00~9:30(夜勤)

■休日 月9~10日

なるためには

●必要資格 / 介護福祉士

●主な進路 / 高校卒業→大学に進学→臨床心理学を学ぶ→初任者研修を取得→福祉施設に就職→介護福祉士、ケアマネジャーなどの資格を取得



――学生時代――
「高校時代の私は、おとなしい性格で人の相談事を聞くことが好きなタイプでした。そのことも、福祉の道に進むきっかけにながつていります。心理学にも興味があり、愛知大学文学部心理学科に進学しました。臨床心理学を学ぶゼミに入っていたので、養護施設や障害児施設へ実習に行く機会が多くありました。対人援助職の方と関わる機会が多く、私も漠然とそういう仕事に就きたいと思うようになりました。テニス部はテニス部に入っていたのですが、幹事や応援団長を経験し、人と話すことが好きになりました。コミュニケーション力、何事も受け入れる広い心が養われたと思います」

――仕事について――
「最初に感じたのは、コミュニケーションの大切さ。それは、ただ話すことです。ボランティアで、極楽苑の夏祭りに行つたのですが、職員同士の在学中にホームヘルパー2級(※)を取得して介護をしたことでも大きかったです。私が選んだのは、福祉の道。祖父が認知症になってしまい、「企業や公務員に進む友達が多くたのですが、私が選んだのは、福祉の道。祖父母が認知症になってしまい、在学中にホームヘルパー2級(※)を取得して介護をしたことでも大きかったです。ボランティアで、極楽苑の夏祭りに行つたのですが、職員同士のやりとりや職場の雰囲気に惹かれ、「ここで働きたい!」と思いました」

――やりがい――
「働く前は、「自分が入居者さんに元気や癒しを与える仕事をだと思つていました。でも、入居者さんや家族と接するなかで、「ありがとう」と「あなたがいてくれてよかつた」といった言葉をいたくと、「癒されているのは自分のほうだ」と感じることがあります。そのときが、やりがいを感じる瞬間ですね」

神谷 真梨子さん
平成元年生まれ 愛知大学文学部卒業

・出身高校

熱田高校

19歳 愛知大学に進学し、心理学を学ぶ。実習を通して対人援助職に興味をもつ。

22歳 社会福祉法人高針福祉会に就職。介護福祉士としての心構えなどを学ぶ。

29歳 極楽苑に勤務。看護師や栄養士など、他職種の人とも協力し、入居者さんの日常生活をサポートする。



――なるためには――
「人が好き」「人の役に立ちたい」という気持ちをもっている人なら頑張れる職場だと思いますよ。高校時代は、興味をもったこと、少しでもやってみたいなと思ったことは、ぜひ挑戦してみてください!」



「福祉関係の大学や専門学校に進んで、介護福祉士の資格を取得する人が近道だとは思います。でも最近は、資格がない人でも施設で3年間働けば受験資格が取得できるので、就職してから資格を取得する人も増えています。働いていれば知識や経験はあとからついてくるので、『人が好き』『人の役に立ちたい』という気持ちをもっている人なら頑張れる職場だと思いますよ。高校時代は、興味をもったこと、少しでもやってみたいなと思ったことは、ぜひ挑戦してみてください!」

AMBITIOUS #087
岡谷鋼機株式会社
営業(鉄鋼・機械商社)

自分で
考えて行動すること
大切に!



■紹介企業情報/ 岡谷鋼機株式会社

■住所 名古屋市中区栄2-4-18
■URL <http://www.okaya.co.jp/>
■勤務時間 9:00~17:00
■休日 土曜日、日曜日、祝日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学し、語学を学ぶ→大学生活を通して、自分で考える力を養う→専門商社に入社→営業

ー 学生時代

硬式野球部に所属していて、部活動で中心の高校生活を送りました。部活動を通して学んだのは、チームプレーの大切さ。自分がいいプレーをしたからといって、チームが勝てるわけではありません。みんなで同じ方向を向いて勝利のために頑張る大切さを学びました。高校卒業後、中央大学に進学しました。

大學時代のことを教えてください。

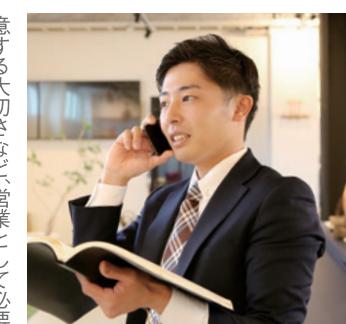
「大学生活では、2つのことが印象に残っています。1つ目は、全学部共通のゼミで国際協力のプログラムに参加したこと。LCCの展開や人材育成を研究テーマにして、いろいろな学部の仲間と刺激を受けながら学ぶことができました。もう1つは、アメリカのモンタナ大学に9ヶ月間留学したこと。最初の1ヶ月間は、まわりが何を話しているのかもわからない状態…。壁にぶつかることが多かったので、何事もあきらめない精神力が養われたと思います」

ー 仕事について

「就職活動では、メーカーではなく、いろいろな商品をお客様に提案できる仕事がしたいと思っていました。なかでも私が希望したのは、ものづくりに特化した専門商社。大学卒業後、鉄鋼・機械など、さまざまな商材をグローバルに取り扱う岡谷鋼機に就職しました」

最初に教わったことは?

「まず、営業同行で先輩と一緒にお客様を回ります。お客様の要望に対し、自分のもつているソースを用



ー なるためには

「グローバル展開する企業で働くには、語学力も必要になります。また、

商社は、お客様とメーカーのあいだに立って進める仕事。価格や納期の調整など、壁にぶつかることがとても多いです。さらに、この仕事は完璧な正解がないことがほとんどなので、めげずに現時点で最善の答えを導き出す力が求められます。壁にぶつかったときに動けなくなってしまわないように、学生時代から何事も自分で答えを考えることを意識してください!」

「お忙しいところ、ありがとうございます!」

白金 拓也さん

平成6年生まれ 中央大学経済学部卒業

・出身高校 名古屋市立桜台高校

18歳 野球漬けの高校生活。卒業後、中央大学経済学部に進学。

22歳 モンタナ大学への留学を経験し、何事も自分で考える習慣が身につく。大学卒業後、岡谷鋼機に就職。

24歳 グローバル最適調達パートナーとして、ものづくり企業を支える。





「実際、怪我する前と比べると全然動けなくなっています。スピードやジャンプ力という武器をなくしたまま、練習も試合中も“生き残るためには自分は何をしたらいいのか”を考え、自分ができる限りを強くすることは大事だと思いましたね」

「とかはしていないんですけど、『プロフェッショナル仕事の流儀』とか『情熱大陸』とかを見て刺激を受け自分を奮い立たせて います」

——やりがい

「ショートを決めたとき、チームが勝利したとき。会場全体がひとつになつて、大歓声の中でファンの人と一緒に盛り上がっているときにやりがいを感じます」

バスケの魅力を教えてください。

「点がよく入るスポーツなので見ていて飽きないと思いますよ。あと息つく間もない攻防の切り替える速さ。スピード一な展開アグレッシブなプレーがバスケの魅力です。観客席もコートに近いので最前列のファンとハイタッチしたり、選手と観客が一体となつて樂しめるのも魅力ですね」

宮崎 恭行 さん

昭和61年生まれ

• 出身高校 名古屋大谷高校

- 16歳 パスケ抜けの高校生活を送る。1年生のときからスタンメンとして活躍。
↓
- 20歳 アイシンAWからファイティングギー
グルス名古屋へ活動の場を移す。
↓
- 33歳 大怪我の乗り越え、現役バスケット
ボールプレイヤーとして活躍中。持ち前のボジティブさでチームを引っ張る。



ポジティブで自分に自信があつたので、試合にさえ出れば結果は出せると思っていました。その自信も自分が一番練習しているという根拠があつたから。

——メツセージ
「高校生のときは、可能性は無限大。
いろいろなことにチャレンジをし
て、ほかの人よりすぐれているも

YOUTH 14

第12弹

諦めない心

Suzuki

名古屋出身の有名人インタビュー

名古屋大谷高校出身のバスケットボール選手、宮崎恭行さんを独占取材！

「上級生になつたとき、なかなか試合に勝てないという状況はあつたんですけど、そんなに挫折を感じる経験はありましたか？」
逆に高校時代で挫折を感じる経験ング。ポイントだった気がしますね」

方は選手それぞれです。チーム練習はシーゲンを通して動ける体力づくりから。筋力アップやショート練習など個人スキル向上の練習にはじまり、徐々にチームの形を作っていくという感じです」

——バスケットとの出会い
「バスケットボールを始めたのは、小学3年生のときです。たまたま近所の先輩とバスケットボールの練習を見学に行って、そこからどハマりしました。ハマったポイントとしては、打ったショートが入るのが単純に楽しいなって。そのときから、今までずっと変わらずに続けているという感じです」

高校時代について教えてください。
「名古屋大谷に入学し、高校はバスケ漬けの毎日。バスケをやりに学校へ行っていた感じですね(笑)。印象に残っている試合は、1年のときのウインターカップ。3年にいいメンバーが揃っていたので予選の出場機会はあまりなかつたんですけど、全国大会からいきなりスタートで使われるようになつたんです。前日には先生から『明日、お前スタンダードから』って言われて、緊張しやすいタイプなので、前日も『やばい。寝れない』って(笑)。ドキドキしながら試合に臨んだのを覚えています」

その試合では活躍できましたか?
「初戦で打ったファーストショートがピシャッとして決まり、そこから勢いに乗ってチームハイの20得点を記録しました! 高校生活を振り返

ことはなかったですね。自分が思つたことは、すべてできていたので。ただ、自分がどれだけできても、大量得点をしても、チームの勝ちにながらないというチームスポーツの難しさを感じました

——プロの世界へ

「高校卒業後、アイシンAWに声をかけてもらい、2年間プレーをしました。その後、2006年からファイティングイーグルス名古屋でプレーしています。2005年にbjリーグが動き、バスケが仕事になる時代がきたことも大きいですね。bjリーグは、その後、2016年に開幕したBリーグへとつながっています」

Bリーグの年間スケジュールは?

「シーズンは9月に開幕して、プレーオフまでいけば5月中旬くらいうまでも試合があります。月曜日だけオフで、それ以外の平日は練習をし、土日が試合。対戦する相手チームの対策をしながら、その1週間を繰り返します」

シーズンオフの過ごし方は?

「チーム練習は7月から開始するので、シーズンが終わってから6月いっぱいがオフになります。肉体改造成に励む選手もいれば、メンテナン



AMBITION #089
株式会社萬乘醸造・醸し人九平次
醸し人

美しく
とことんつきつめよう!!

アンビ
シャス的

■紹介企業情報 / 株式会社萬乘醸造・醸し人九平次
■住所 名古屋市緑区大高町字西門田41
■URL <http://kuheiji.co.jp/>
■勤務時間 合計8時間
■休日 年間休日120日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学で醸造について学ぶ→日本酒を製造する会社に就職→醸し人

——
学生時代
「スポーツが好きだったので、部活ではなく自分でチームをつくったり、社会人チームに混じって参加したりしていました。僕の兄弟は上の兄が食品関係、その下が料理人。自分もスープを煮てサラリーマンになっているというイメージがまったくできず、高校卒業後、東京農業大学醸造学科に進学しました。大学では、有機化学、生化学、微生物学を中心に学びました。印象に残っているのは、日本酒の醪(もろみ)を分析し、どんな成分が含まれているのか、酵母はどんな働き方をするのかを学んだことです」

卒業後のことを教えてください。

「卒業後すぐに就職しませんでした。父の友人の知り合いがイタリアでワインリーを経営していて『やる気があるなら紹介する』と言つてくれたんです。興味が湧いた僕は紹介してもらってイタリアに渡り、ワインづくりの勉強を始めました」

—— **仕事について**

「イタリアから帰り、就職先を考えたときに頭に浮かんだのは、かつて飲んで感動した『醸し人九平次』という日本酒。学んできた醸造の知識もいかせると思い、萬乘醸造で働きはじめました。僕が入った時期は、酒づくりが終わった6月。萬乘醸造では日本酒づくりに使う酒米も自分たちでつくっているので、最初は米づくりからのスタートでした。米づくりはおもしろかったですが、体的には大変でしたね」

——
現在の仕事内容を教えてください。
「日本酒づくりの格言に『麹(いちこうじ)一(一)醸(もと)三(三)造(さつ)り(さんつくり)』という言葉があります。重要な工程を表した言葉なのです

が、まずいい『麹』をつくり、それを使って『醸(酒母)』を培養し、醪(もろみ)を仕込んでいく『造り』をおこないます。僕は、その一番重要な麹づくりを担当しています。基本的に部屋での作業。蒸した米に種麹をふるいかけて麹菌を繁殖させます」

先輩から学んだことは?

「職人の仕事なので、すべて感覚で身につけなければいけません。勉強するというよりも、まずはやってみることが大切。先輩方のサポートもあり、徐々に仕事を覚えることができました」



——
メツセージ
「知識ゼロからでも始めるることはできますが、僕は大学で醸造について学び、発酵の仕組みを理解して仕事を始めたのはプラスになっています。それから、学生時代は好きなことを何でもやってみると、どこかとん突き詰めていくと、仕事をつながる場面がありますよ!」

——
ありがとうございました。
「ノスにブドウ畠と蔵(ドメーヌ)をもつていて、ワインづくりもおこなっています。こうしたばかの酒蔵では経験できない仕事に携われることは忙しくもありますが、その分、大きなやりがいを感じます」

くぼたひろと
窪田 哲人さん

平成4年生まれ
東京農業大学短期大学部醸造学科卒業

・出身高校

同朋高校

18歳 高校卒業後、東京農業大学に進学し、醸造について学ぶ。

20歳 イタリアに渡り、ワインリーでワイン醸造について学ぶ。

26歳 酒づくりの責任者として、日本酒の価値を高めるために日々奮闘中!





笑顔を忘れず
今を大切に!
~Believe in yourself~

アンビ
シャス的

■紹介企業情報/ 愛知ドビー株式会社

■住所 名古屋市中川区宗円町1-28
■URL <https://www.vermicular.jp/>
■勤務時間 8:00~17:00
■休日 年間休日105日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→調理器メーカーに就職→レシピ開発を担当

「地元は岐阜県なのですが、親の後押しもあり、名古屋の高校に進学することにしました。ずっと一緒にいた地元の友達と離れて不安もありました。が、新しい人間関係を築けたことは大きかったです。高校ではダンス部に入り、先生からリーダーシップがあると言われ、副部長を任せられました。部員と部長のあいだで中立を保ち、話しやすい場をつくることは大変でしたが、その分、楽しめたことでもあります」

大学時代について教えてください。
「高校卒業後、栃山女子学園大学国際コミュニケーション学部に進学しました。私はドイツ語を専攻していました。私はドイツ語を専攻していました。次第に語学に興味が湧いてきて、スペイン語と中国語の勉強も始めました。4年次はゼミに徹底したいという思いがあり、1年ごとに異なる単位をしつかり決めて、3年次までは授業を詰め込んだ感じです。卒業論文は、まちづくりをテーマにしました」

ー仕事についてー

「大学時代にアルバイトをしていたレストランで、铸物ホーロー鍋『バーミキュラ』のことを知りました。そこで調理された焼き芋とお肉がすごくおいしかったんです！ それでバーミキュラを検索したら、愛知ドビーという会社が製造していることがわかり、直接電話をして入社当初、先輩に教わったことは？」

「入社後、3ヶ月間の研修がありました」

「学生時代は遊びも勉強も全力でやつてほしいです。将来の目標が明確になっていなくてもなんとなくいいので方向性を考えみてください。それが定まるだけで、前に進んでいく力になると思いますよ。製品の魅力がしっかりと伝わったことを実感できてやりがいを感じます」

ーやりがいー

「決して安い商品ではありませんが、満足度はとても高いと思いま

す。毎日の料理がすごく楽しく

なつた!」「おいしく調理ができま

す。工場で製品の検査、出荷と梱包から最終チェック。コーナーセンターと販売業務も1週間経験しました。つらかったのは、お客様から厳しいお言葉をいただいた時。いろいろな先輩の説明の仕方を参考にしながら、ていねいな対応を覚えていきました。販売の場面では、いきなり商品説明から入るとお客様がひいてしまって、何気ない話題から距離感を縮めることを意識しています」

現在の仕事内容を教えてください。

「バーミキュラを使って調理できる手料理のレシピ開発と、製品を取り扱っている百貨店などの実演、販売が主な仕事です。まずは当社のレシピ本の料理をすべててくれるようになります。それができるようになつたら、自分でレシピを考えていきます。あとは、メイド・イン・ジャパンにこだわった製品づくり伝えていくことも大切な仕事です」

ありがとうございました。

「学生時代は遊びも勉強も全力でやつてほしいです。将来の目標が明確になっていなくてもなんとなくいいので方向性を考えみてください。それが定まるだけで、前に進んでいく力になると思いますよ。製品の魅力がしっかりと伝わったことを実感できてやりがいを感じます」

ーメリセージー

「学生時代は遊びも勉強も全力でやつてほしいです。将来の目標が明確になっていなくてもなんとなくいいので方向性を考えみてください。それが定まるだけで、前に進んでいく力になると思いますよ。製品の魅力がしっかりと伝わったことを実感できてやりがいを感じます」

「決して安い商品ではありませんが、満足度はとても高いと思いま

す。毎日の料理がすごく楽しく

なつた!」「おいしく調理ができま

した」など、お客様から言葉をかけ

てもらつたときはうれしいです。製

品の魅力がしっかりと伝わったこと

を実感できてやりがいを感じます」

「おいしい調理ができる

仕事でした」

「毎日が楽しくて、



「地元は岐阜県なのですが、親の後押しもあり、名古屋の高校に進学することにしました。ずっと一緒にいた地元の友達と離れて不安もありましたが、新しい人間関係を築けたことは大きかったです。高校ではダンス部に入り、先生からリーダーシップがあると言われ、副部長を任せられました。部員と部長のあいだで中立を保ち、話しやすい場をつくることは大変でしたが、その分、楽しめたことでもあります」

「高校卒業後、栃山女子学園大学国際コミュニケーション学部に進学しました。私はドイツ語を専攻していました。次第に語学に興味が湧いてきて、スペイン語と中国語の勉強も始めました。4年次はゼミに徹底したいという思いがあり、1年ごとに異なる単位をしつかり決めて、3年次までは授業を詰め込んだ感じです。卒業論文は、まちづくりをテーマにしました」

「学生時代は遊びも勉強も全力でやつてほしいです。将来の目標が明確になっていなくてもなんとなくいいので方向性を考えみてください。それが定まるだけで、前に進んでいく力になると思いますよ。製品の魅力がしっかりと伝わったことを実感できてやりがいを感じます」

「学生時代は遊びも勉強も全力でやつてほしいです。将来の目標が明確になっていなくてもなんとなくいいので方向性を考えみてください。それが定まるだけで、前に進んでいく力になると思いますよ。製品の魅力がしっかりと



AMBITIOUS #091
スジャータめいらくグループ
ルートセールス(乳製品・飲料)

何事にも挑戦。



アンビ
シャス的

紹介企業情報/ スジャータめいらくグループ 名古屋製酪株式会社

■住所 名古屋市天白区中砂町310
■URL <https://www.sujahta.co.jp/>
■勤務時間 8:00~17:00
■休日 土曜日、日曜日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学で経営学など幅広い分野を学ぶ→乳製品の製造販売をおこなう企業に入社

—学生時代

ルートセールス

学生時代はソフトテニス一筋。部活漬けの毎日でしたね。あいさつや礼儀、上下関係が厳しかったので、その部分は部活を通して叩き込まれたと思います。高校卒業後は、愛知学泉大学現代マネジメント学部に進学しました

大学時代のことを教えてください。

「経営学を中心とした心理学、生態学、物理學、法学まで幅広い分野を勉強しました。大学生活で思い出に残っているのは、ソフトテニスを続けたことです。入学したときは、2部リーグ。部員集めから始め、2年次には1部に昇格することができました。その経験を通して、努力の大切さを身にしみて感じました。気がついた点を声かけして癖を直したり、どんな練習が必要かを考えたり、みんなで試行錯誤しながら努力したことは財産になっていると思います」

就職先を決めたきっかけは? 「アルバイトで居酒屋のホールをやつっていました。そこでお客様とのふれあいにやりがいを感じ、就職活動で第一に考えたのが飲食関係。卒業後一般家庭や外食産業向けに牛乳やコーヒー、フレッシュなどを販売する名古屋製酪に就職しました」

ー仕事についてー

「営業職は全員、指導員と一緒にトラックに乗って飲食店やスーパーをルート配達することになります。商品を納品しながら知識を身につけていく感じです。そして約半年で

独立立ち。覚えたことを交えながら

「やりがいはお客様に当社の商品を必要としてもらえることです。商品の魅力がしっかりと伝わったことを実感できたときにやりがいを感じます」

はや かわ よう へい
早川 洋平さん
平成4年生まれ 愛知学泉大学現代マネジメント学部卒業

•出身高校 享栄高校

18歳 部活一筋の高校生活。卒業後、愛知学泉大学に進学。

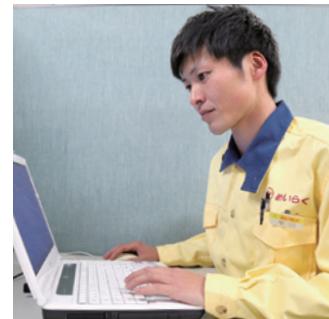
22歳 経営学を中心に幅広い分野を学ぶ。卒業後、名古屋製酪に就職。

26歳 お客様のニーズに合わせた提案を心がけ、飲食店、外食産業をサポート。

自立実現



「2トントラックを運転するので、準中型免許が必要になります。普通免許しかもつていない人でも、入社後に車校に通つて準中型を取得すれば問題ありません。この仕事を、扉を開けてあいさつから始まります。私は、部活で鍛えられたコミュニケーション能力がいかされていくと感じます。みなさんも、学生時代にそれを意識して生活してみてください。そして、熱中できることをひとつもつてほしいです。人生一度きりなので、後悔をしないように学生ライフを満喫してください!」



ーなるためには

ルートセールス

「2トントラックを運転するので、準中型免許が必要になります。普通免許しかもつていない人でも、入社後に車校に通つて準中型を取得すれば問題ありません。この仕事を、扉を開けてあいさつから始まります。私は、部活で鍛えられたコミュニケーション能力がいかされていくと感じます。みなさんも、学生時代にそれを意識して生活してみてください。そして、熱中できることをひとつもつてほしいです。人生一度きりなので、後悔をしないように学生ライフを満喫してください!」



笑顔からすべてが始まる
笑顔が人を美しくする
笑顔は国境を越える

■ 紹介企業情報 / 東海旅客鉄道株式会社

- 住所 名古屋市中村区名駅1-1-4
- URL <https://jr-central.co.jp/>
- 勤務時間 9:00～翌9:00 ※シフト制
- 休日 年間120日+有給

在るためには

- 必要資格** / 特になし
 - 主な進路** / 高校卒業→鉄道会社に就職→研修後、駅に配属→駅員として勤務

「入社後の研修は2ヶ月間。まず、会社の知識や安全面について学びました。職業柄、私たちは時間に厳しく行動しないといけません。高校生のときは、5分前に動くとか考えたこともありませんでしたが、この2ヶ月間が学生から意識を切り替える期間になりました」

研修後のこと教えてください。

「研修後、私は名古屋駅に配属されました。現在は、駅員として改札業務に携わっています。最近は交通系ICカードが普及ってきて切符を

「旅行に行くお客様の場合、私たち
がスタート地点になつてていること
もあります。日々、私たちは同じ質
問をたくさん受けることがあります
ですが、そのお客様にとつては初めて
の質問。「私たちの日常が、お客様の
とつては特別な日」。このことを意
識して仕事に取り組んでいます」

——やりがい

「改札業務は大きく、お客様のご案内、きっぷの精算、自動券売機の締切に分かれます。ホテルの場所など駅周辺のご案内、時刻、目的地までの乗り継ぎ案内などが多いですね。体調不良のお客様がいれば、救急車を呼ぶこともあります」

ありがとうございました

顔として最初にお出迎えするのが私たち改札口の駅員です。お客様の印象を左右するポジションなので、気持ちよく駅を利用していただけ るような対応を心がけています」

A female flight attendant in a dark blue uniform with gold embroidery on the shoulders and a cap with gold stripes is smiling. She is standing in front of a flight information display board showing flight details.

すぎ もと さき 杉本 沙紀 さん

平成10年生まれ

18歳 ソフトボールに青春を捧げた高校生活。卒業後、JR東海に就職。

19歳 名古屋駅に配属。乗り継ぎ案内や券売機の締切などの業務を教わる。

20歳 お客様に気持ちよく駅を利用していくだけのよう、日々の仕事に励む。



一なるたゞ



自分を
正当化しない！

■ 紹介企業情報 /

多機能型就労継続支援事業所 キラリア円頓寺

■住所 名古屋市西区那古野2-12-5

■URL <http://www.mothers-planet.com/>

■勤務時間 9:00~18:00
■休日 土曜日・日曜日

在る在へには

- 必要資格 / 特になし
 - 主な進路 / 高校卒業→福祉関係の学部のある大学を卒業→就労継続支援事業所A型を運営する法人に就職→職業指導員として勤務

「大学卒業後、一旦は自動販売機の会社に就職したのですが、転職を考え、同朋大学に行つていろいろな方に相談しました。学生時代にお世話をになった先生から福祉介護事業を展開するマザーズを紹介していました。そこで、障がい者が働く事業所で職員として働きはじめたのです」

——やがい
「メンバーの成長はとてもうれしく、苦手なことも挑戦し努力する姿には、いつも感激をもらっています。素直に自分の夢を語り、得意なことは自分を信じてまっすぐや抜く。そんな彼らの姿から、僕たちは本当に学ぶことが多いです」

やサークルに所属し、アルバイトもたくさんしました。大学の職員の方や先生方も仲良くなりましたよ。

一番の思い出はサークルのようなぬるいノリだったサッカーチームを、本気の部活動に叩きなおしたこと。強くなるための練習メニューを考えたり、試合を組めるようにセッティングしたり、3年間かけてやり遂げました。当時の部員たちは、いまでも仲がよく、OBチームをつくつて活動しています」

「大学時代のことを教えてください。」「大学では、福祉の専門知識や技術を勉強しました。あとは、人間力を磨くため、さまざまな人と交流することに一生懸命でした。夏休みの邵伯町で、高齢者の方々とおしゃべりしたり、お手伝いしたりしていました。」

現在の仕事内容を教えてください。

佐部利伸さん

平成6年生まれ 同朋大学社会福祉学部卒業

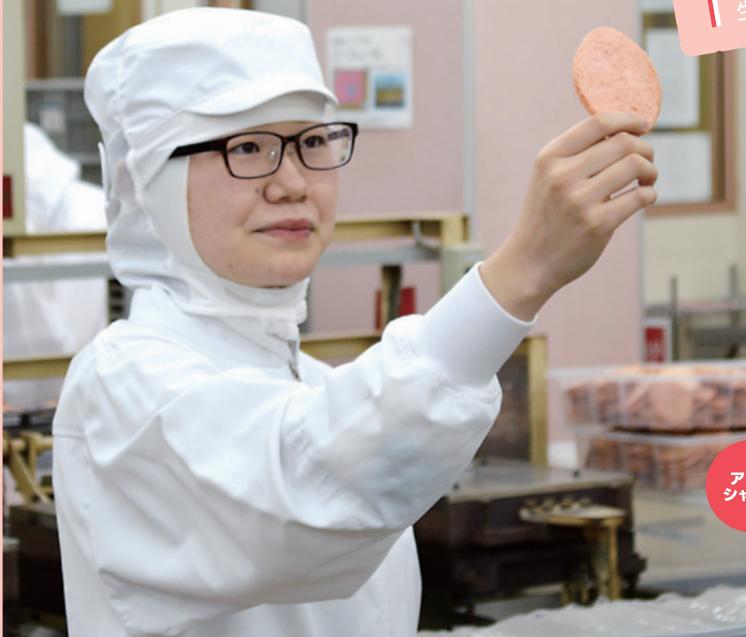
・出身高校 名古屋大谷高校

10歳 大切にしながら学生生活を送る。
23歳 ↓
大学の先生の紹介で有限会社マザー

35歳 WEBに強い事業所をめざし、働きな
スへ入社。職業指導員として勤務。

「気遣いがあり、こんな自分の記事を読んでくれている優しいみなさまへ。なんなら福祉の仕事はできます。みなさんは、「さまざまなお経験が将来役に立つ!」と伝えたいです。外に出ていろいろな人と出会い、話をしてください。ぜひ、僕にも会いに来てください。僕は大学時代に出会った人とのつながりに感謝しています。そして、何かができることがありますので、そのせいにして自分を正当化するのではなく、自分を変え、自分が成長させて困難から抜け出し、結果を出せる人になつてください!」
ありがとうございました。

一生懸命が 自分の自信になる



アンビ
シャス的

紹介企業情報/ 桂新堂株式会社

■住所 名古市熱田区金山町1-5-4
■URL <https://www.keishindo.co.jp/>
■勤務時間 9:00~18:30
■休日 年間休暇113日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→食品に関する知識が学べる大学に進学→菓子製造・販売をおこなう企業に就職→生産管理

ー学生時代

「高校時代に自分の将来を考えたとき、食べることが好きだったので、食に関係する仕事に就きたいたいと思いました。あとは、部活でバレーボールをしていたこともあり、健康にも興味がありました。それを基準に進学先を考え選んだのが、中部大学の応用生物学部です」

大学時代について教えてください。

「中部大学には『食品プラン』という本格的な食品製造ができる施設があつたので、実習では、衛生面や加工工程など、さまざまなことを学ぶことができました。食品を加工するということの根本的な考え方がありましたが、実習では、衛生面や講義を通して自然と身につき、いまの仕事にもいきています」

ー仕事について

「食品関係の企業を軸に就職活動をすることになりましたが、桂新堂に就職した一番の理由は『人』です。説明会の雰囲気もよく、一緒に働いている生産管理部の方々が直接をしてくれ、「ここで働いたら楽しそう!」と思えたことが決め手でした」

入社当初 先輩に教わったことは?

「入社後半年間研修をおこなうのですが、最初は店舗研修でした。お客様とふれあうなかで、ただ商品を売るのではなく、お客様のために何ができるかを考えることの大ささを教えてもらいました。現在の部署である生産管理部に配属されたときに教わったのは『おいしいせんべいを作りつづけること』がミッションだということ。当たり前のことながら、自分がどうしてもらえることができるかを考えることの大ささを教えてもらいました」

ーやりがい

「何よりも先輩や製造現場の方々に『ありがとうございます』と言つてももらえることがやりがいです。自分なりに考え模索しながら遂げ人に感謝されたときは、やつてよかったです」と

思えますし、仕事のモチベーションにつながります」

ーなるためには

「まず、『食品』に興味があるということは何よりも大事だと思います。また、生産管理部は、ほぼ毎日何かトラブルが起る可能性があります。どうやつたら改善できるかななど、次のことを考えることが好きな人は向いています。あと学生のとき、何かに熱中し、一生懸命やるという経験。たとえそれを将来やらなくても、いかせる場面はたくさんあります。ぜひ、『これ』というのを見つけて熱中してください」

「ありがとうございます」という人は向いています。あと学生のとき、何かに熱中し、一生懸命やるという経験。たとえそれを将来やらなくても、いかせる場面はたくさんあります。ぜひ、『これ』というのを見つけて熱中してください」



江島 志織さん

平成8年生まれ 中部大学応用生物学部卒業

・出身高校 名古屋経済大学高蔵高校

18歳 食べることが好きだったこともあります。漠然と「食」に関わる仕事を志す。

22歳 中部大学に進学し、食品製造・加工について学ぶ。卒業後、桂新堂に就職。

23歳 生産管理を担当。現場と連携し、おいしいせんべいづくりを支える。

